



決算説明資料

2024年3月期 Q2決算 (23/4-23/9)

2023年11月6日

本日の流れ

1	全体サマリー	<ul style="list-style-type: none">全体サマリー決算のポイント：FY23H1実績
2	実績	<ul style="list-style-type: none">実績 - YoY, QoQ
3	セグメント別損益	<ul style="list-style-type: none">デジタルソリューション事業<ul style="list-style-type: none">主要製品売上推移ライフサイエンス事業合成樹脂事業
4	通期予想	<ul style="list-style-type: none">FY23 通期業績予想 ポイント (修正後)実績 vs FY23通期業績予想 (修正後)業績見通しに関する市場前提
5	トピックス	<ul style="list-style-type: none">ライフサイエンス事業 (CDMO) : KBI新工場 生産計画の進捗
6	Appendix	<ul style="list-style-type: none">連結損益計算書連結財政状態計算書連結CF計算書四半期推移

【表記注記】

デジタルソリューション事業	: DS
半導体材料	: SEMI
ディスプレイ材料	: DISP
エッジコンピューティング	: EC
ライフサイエンス事業	: LS
合成樹脂事業	: PLA

1. 全体サマリー

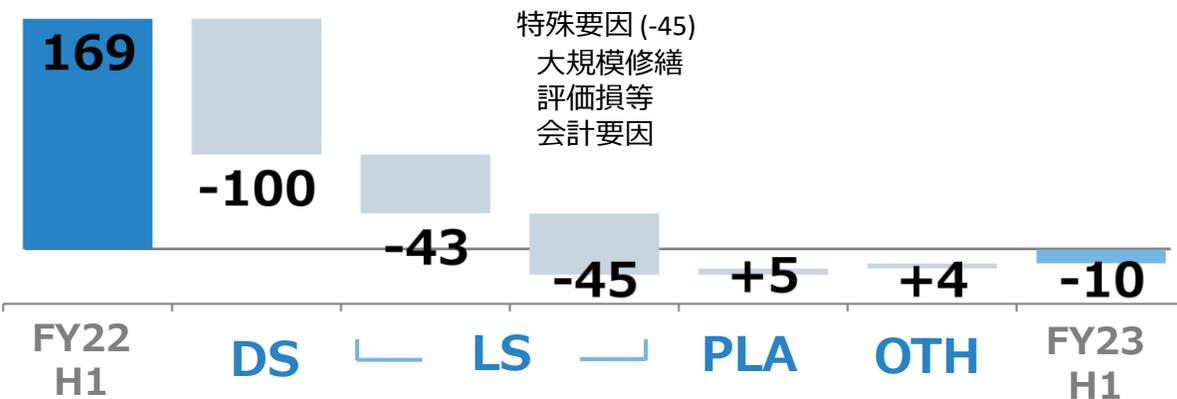
特殊要因の剥落及び需要回復により、QoQでは大幅な増収増益。
 一方、半導体やバイオテックなど対面業界の当面の不透明感を反映し通期業績を下方修正。
 短期の需要調整を除き、中長期成長へ向けた事業進捗は問題なし。

FY23Q2実績 QoQ 増収増益	<ul style="list-style-type: none"> • 全てのセグメントで大幅な増収増益。依然対面業界は厳しいがQoQ改善。Q1の特殊なマイナス要因は剥落した。 • DSはSEMI、DISPで増収増益。LSはQ1の特殊要因（大規模修繕・会計要因）の剥落による増収増益。
FY23業績予想 (修正) YoY 増収減益	<ul style="list-style-type: none"> • 当面の対面業界の不透明感を反映し、通期業績予想を下方修正（コアOP：180億円）。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ SEMIの需要はHoHほぼフラットと想定。来期に向け本格回復。一方、当社シェアはEUVの先端領域を中心に順調に拡大（EUV販売 H1 YoY+15%）。DISPはH1に顧客業界が高稼働だった分、H2で稼働調整。 ✓ LSはバイオテック業界の低調及び一時要因を織り込み。CDMOのKBI新工場の立上げ順調。コロラド工場も大規模修繕後、稼働を再開。IVDは下期に検査キットの出荷を見込む。 • 短期需要悪化への対策で収益改善策を推進。一方中長期のシェア拡大・事業成長への布石は順調。
JICCとの戦略的 パートナーシップ* 2023年6月26日発表	<ul style="list-style-type: none"> • 持続的な企業価値向上に向けたJICCとの戦略的パートナーシップ。非公開化の上、JICCとの協業により戦略の推進を加速し、半導体材料業界の再編を機動的に推進。国際競争力と全事業の成長力の強化を目指す。 • 全てのステークホルダーにとって最善の選択肢になると期待。 • 現在、国内外の関連規制に基づく必要な手続きを進めており、開示済の事項に変更はなし。 • 本手続きに関しては、届け出対象として想定している国内外の関係当局への書類提出は完了。現在審査中。 • 公開買い付け開始時期は、12月下旬を目途としているが、開示済の事項の通り、手続き期間の正確な予想は困難であり、これらが終了次第、決定し改めて開示する予定。

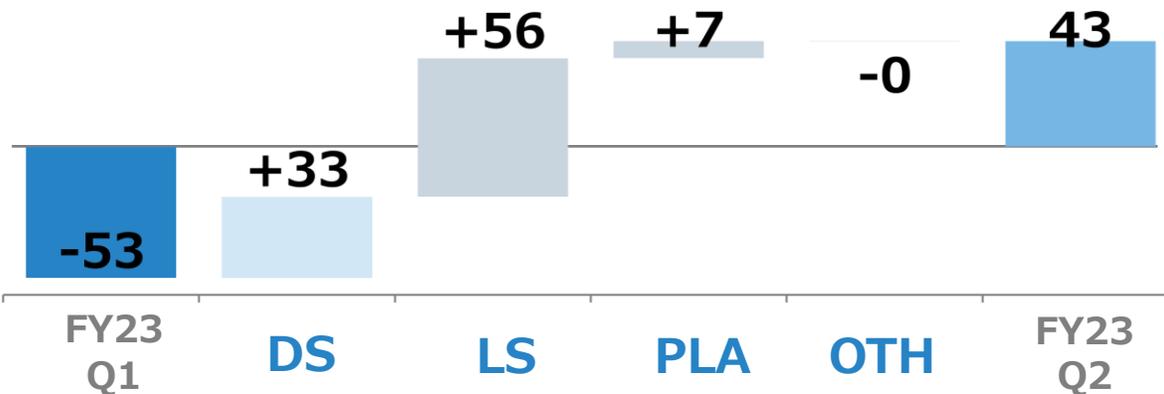
1. 決算のポイント：FY23H1実績

YoY コア営業利益 (億円)

FY23H1 Act: 売上 1,808億円、コアOP -10億円



QoQ コア営業利益 (億円)



YoY

デジタルソリューション事業

- SEMI • 半導体市場の大幅需要減少に起因する販売減。
- DISP/EC • DISPは需要回復がQ2も継続し、増収増益。
• ECはスマホ需要低調の影響を受けて減収。

ライフサイエンス事業

- 予定していたCDMOの大規模修繕、その他評価損等の計上を受け減収減益。
- 収益改善プロジェクトを継続。顧客業界でCROの需要が一部減速。
- 昨年度はIVD検査キットの販売あり（今期はなし）

合成樹脂事業

- 需要は回復基調。価格改定も進捗。

QoQ

デジタルソリューション事業

- SEMI • 需要環境は依然軟調も、昨年Q4を底に回復。
• EUVの最先端Logic及びDRAM向けシェア拡大は順調。

- DISP/EC • DISPは需要回復により増収増益。

ライフサイエンス事業

- 特殊要因（大規模修繕・会計要因）の反動、CDMOの新工場含めた生産拡大により増収。
- CROは顧客業界の需要減の影響を受けるも増収。

合成樹脂事業

- 売買スプレッドが拡大し増収増益。

2. 実績 – YoY, QoQ

YoY DS及びLSでの減収減益。DSは半導体サイクルの影響。LSはQ1に含まれた一時要因及び需要減速。

QoQ 全てのセグメントで大幅な増収増益。依然対面業界は厳しいがQoQ改善。Q1の特殊のマイナス要因は剥落。

(億円)

		22H1	23H1	YoY	23Q1	23Q2	QoQ				
連結	売上収益	1,973	1,808	-8%	850	957	+13%	連結	減収減益	増収増益	
	コア営業利益	169	-10	-	-53	43	-		DS	減収減益	増収増益
	営業利益	177	-28	-	-61	34	-	SEMI		減収減益	増収増益
	親会社所有者帰属利益	148	-21	-	-26	4	-		DISP	増収増益	増収増益
デジタルソリューション	売上収益	906	796	-12%	377	418	+11%	EC		減収減益	増収増益
	半導体材料	682	551	-19%	262	289	+10%			LS	減収減益
	ディスプレイ材料	184	210	+14%	99	111	+12%	PLA			増収増益
	エッジコンピューティング	40	34	-13%	16	18	+14%		OTH	減収増益	横ばい
コア営業利益	185	85	-54%	26	59	+126%					
ライフサイエンス	売上収益	515	486	-6%	212	273	+29%				
	コア営業利益	7	-81	-	-69	-13	-				
合成樹脂	売上収益	456	459	+0%	227	231	+2%				
	コア営業利益	-1	3	-	-2	5	-				
その他・調整額	売上収益	96	68	-29%	34	34	+1%				
	コア営業利益	-22	-18	-	-9	-9	-				
Exchange rate (USD/JPY)		134	141	+5%	137	145	+5%				

※コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出

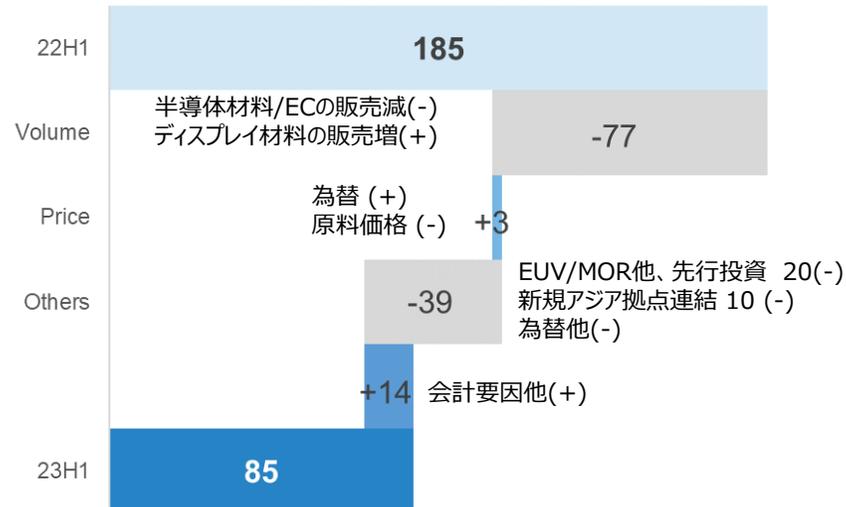
3.セグメント別損益：デジタルソリューション事業

(億円)

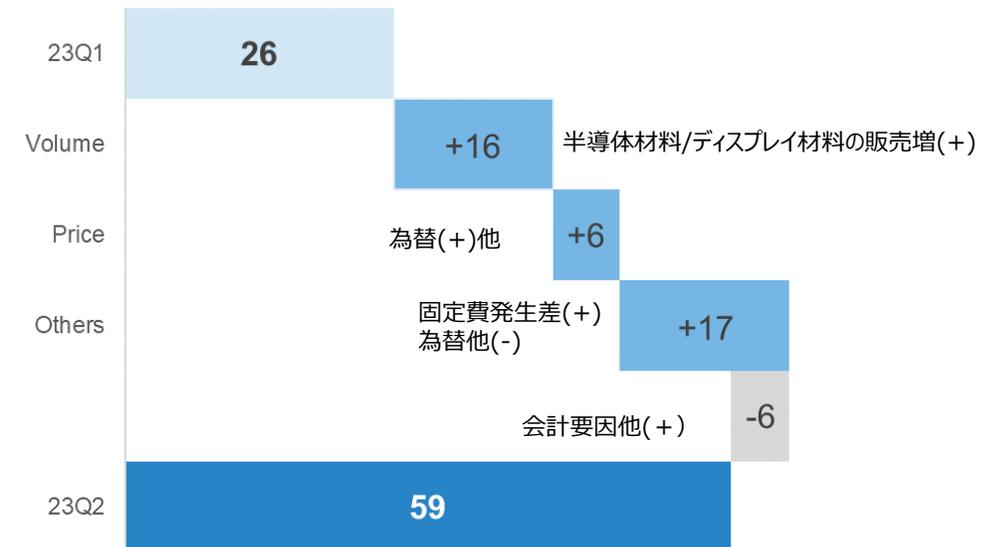
	22H1	23H1	YoY	YoY (CER)*	23Q1	23Q2	QoQ	QoQ (CER)*
売上収益	906	796	-12%	-14%	377	418	+11%	+8%
半導体材料	682	551	-19%	-22%	262	289	+10%	+7%
ディスプレイ材料	184	210	+14%	+14%	99	111	+12%	+11%
エッジコンピューティング	40	34	-13%	-13%	16	18	+14%	+14%
コア営業利益	185	85	-54%	-58%	26	59	+126%	+104%
コア営業利益率	20.4%	10.7%			7.0%	14.1%		
Exchange rate (USD/JPY)	134	141	+5%	0%	137	145	+5%	0%

コア営業利益差異分析(億円)

YoY



QoQ



*参考値:CER(Constant Exchange Rate/恒常為替レート、為替影響を除いたもの。)

3. デジタルソリューション事業：主要製品売上推移



		YoY ytd	QoQ
半導体材料	EUV	+15%程度	+35%程度
	ArF	-20%弱	横ばい
	多層材料	-25%弱	+5%程度
	その他リソグラフィ材料	-10%程度	横ばい
	CMP材料	-15%弱	+35%程度
	洗浄剤	-65%程度	横ばい
	実装材料	-5%程度	+15%強
ディスプレイ材料	配向膜	+10%程度	横ばい
	絶縁膜	+50%程度	+30%程度
	着色レジスト	-25%程度	+5%程度
	OLED材料	+35%程度	+15%程度
エッジコンピューティング	ARTON	-10%強	+15%程度

3.セグメント別損益：ライフサイエンス事業

(億円)

	22H1	23H1	YoY	YoY (CER)*	23Q1	23Q2	QoQ	QoQ (CER)*
売上収益	515	486	-6%	-10%	212	273	+29%	+23%
CDMO		281			118	163	+39%	+33%
CRO		114			54	61	+13%	+7%
BPM		9			3	5	+69%	+69%
IVD		79			36	43	+19%	+19%
その他/調整		3			2	1	-25%	-
コア営業利益	7	-81	-	-	-69	-13	-	-
コア営業利益率	1.4%	-			-	-		
Exchange rate (USD/JPY)	134	141	+5%	0%	137	145	+5%	0%

コア営業利益差異分析

YoY

	売上収益	コア営業利益
Total	-6%	-
CDMO	+25%程度	減益
CRO	横ばい	減益
BPM	-65%程度	減益
IVD	-45%程度	減益

QoQ

	売上収益	コア営業利益
Total	+29%	-
CDMO	+40%程度	増益
CRO	+15%弱	前期並み
BPM	+70%程度	前期並み
IVD	+20%程度	増益

CDMO: バイオ医薬品の開発・製造受託
CRO: 医薬品の開発受託

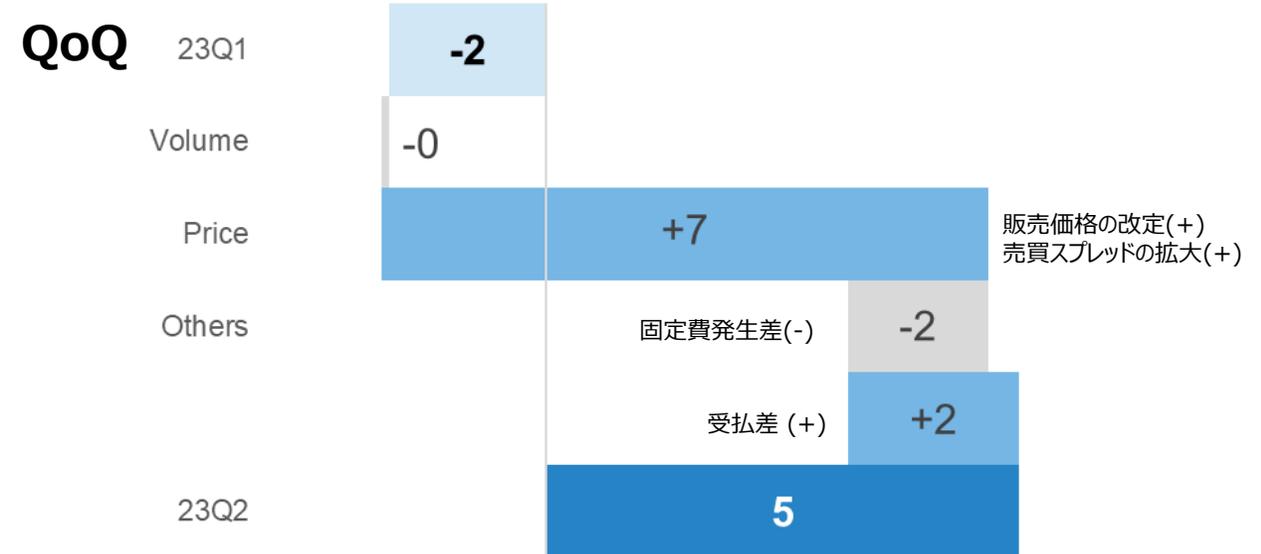
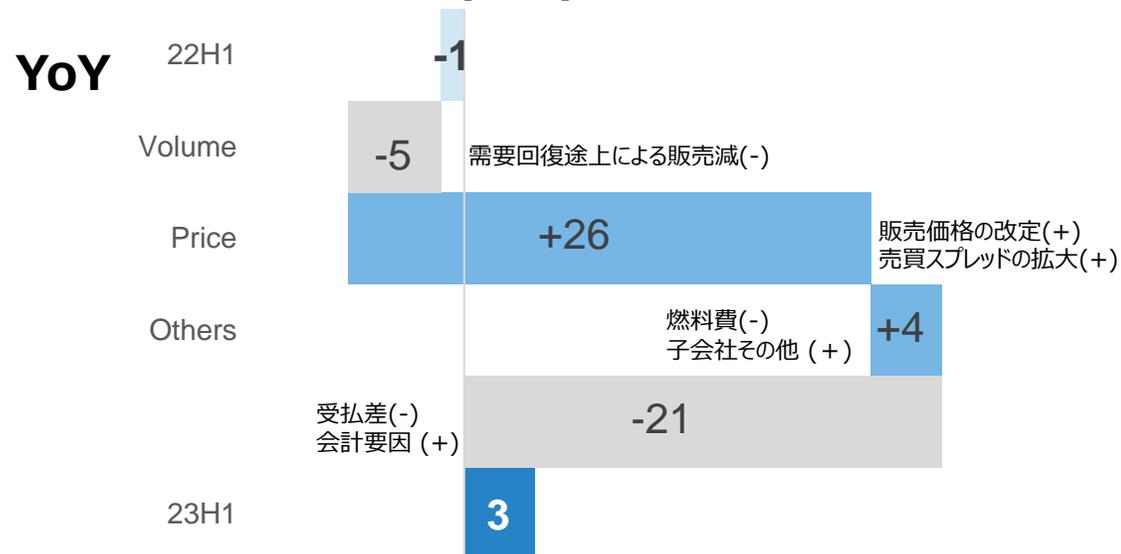
BPM: バイオプロセス材料
IVD: 診断試薬材料

3.セグメント別損益：合成樹脂事業

(億円)

	22H1	23H1	YoY	YoY (CER)*	23Q1	23Q2	QoQ	QoQ (CER)*
売上収益	456	459	+0%	-1%	227	231	+2%	+0%
コア営業利益	-1	3	-	-	-2	5	-	-
コア営業利益率	-	0.8%			-	2.3%		
Exchange rate (USD/JPY)	134	141	+5%	0%	137	145	+5%	0%

コア営業利益差異分析(億円)

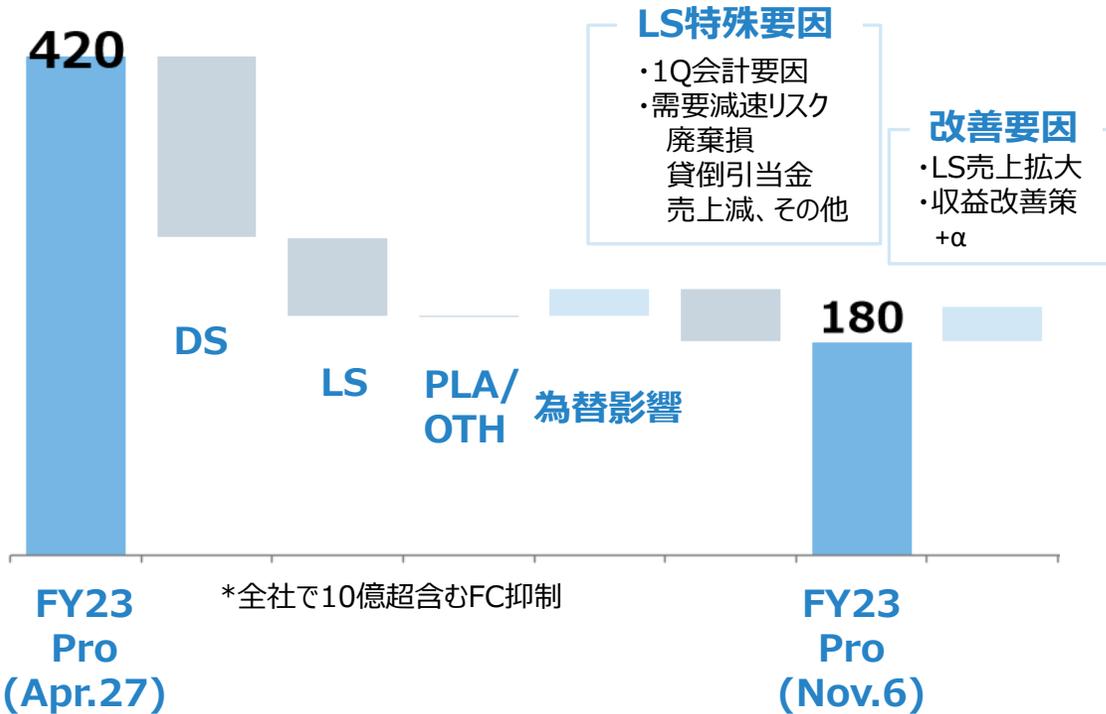


*参考値:CER(Constant Exchange Rate/恒常為替レート、為替影響を除いたもの。)

4. FY23 通期業績予想 ポイント (修正後)

FY23 業績予想 修正差異(億円)

FY23 Pro (11/6): 売上 4,130億円、コアOP 180億円



当面の需要環境の不透明感を反映 需要回復期のV字回復への弾込め

デジタルソリューション事業

- 需要環境は上下ほぼフラットを想定 (当初は下期回復を想定)。
- 売上は対当初計画10%超の減少を織り込む。
- FY24へ向けた準備 (構造改革、EUV/MOR投資、アジア強化)。
- 主要材料のシェアは安定的に推移。先端分野でのシェア拡大。

SEMI
DISP/
EC

- FPD市場は市況は安定も上期反動で稼働調整を織り込む。
- 光配向膜、OLED材料のシェア拡大は順調。
- ECはスマホ市場低迷の影響を織り込む。シェア拡大へ注力。

ライフサイエンス事業

- 各サブセグメントは下期に向け販売拡大見通しも、バイオテック業界等の不透明感を業績予想に反映。
- CDMOは新工場がFY23後半にフル生産へ。
- 短期的な収益改善策、中長期成長への構造改革プロジェクトも推進。

合成樹脂事業

- 自動車市場の回復を見込む。
- 売買スプレッドは改善 (販売価格改定)。

4.実績 vs FY23通期業績予想 (修正後)



<2023年11月6日>

(億円)

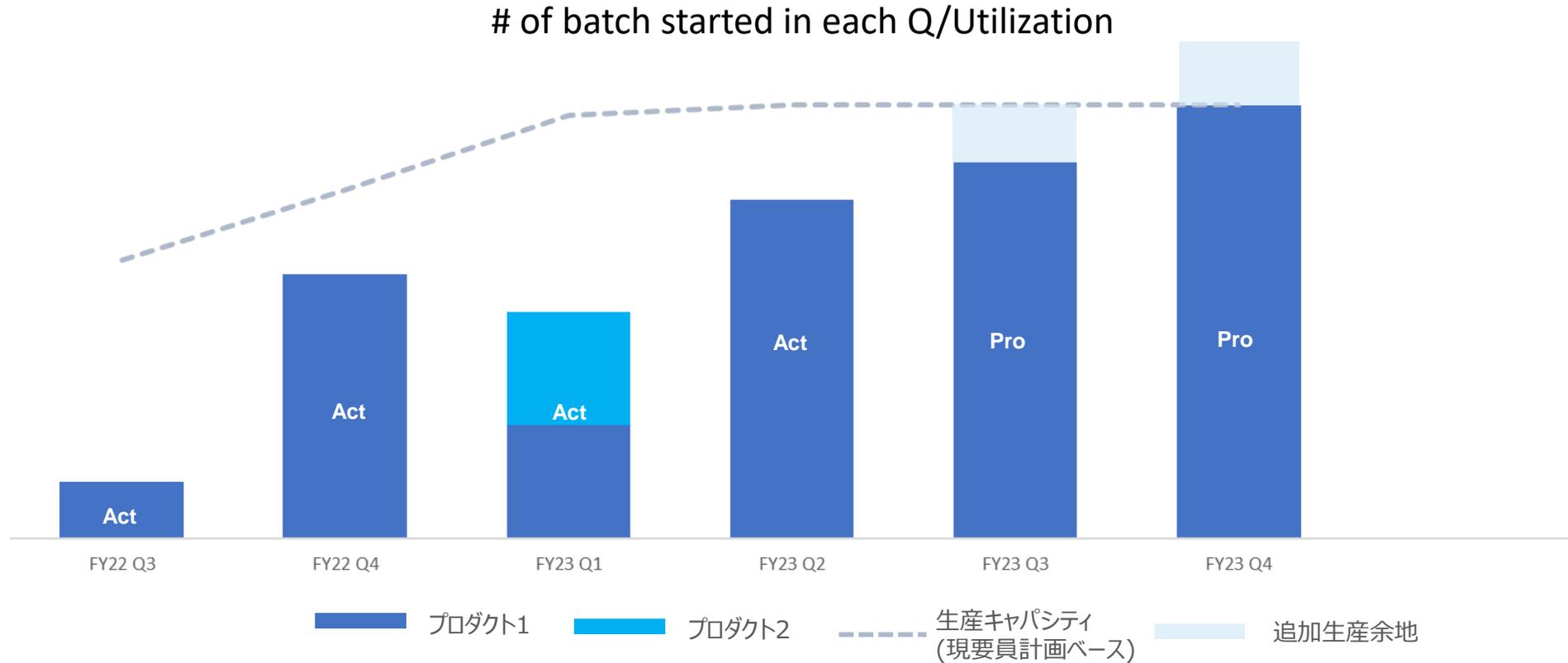
		FY22	FY23 Pro (as of Apr.20)	FY23 Pro (as of Nov.6)	FY22 vs FY23 Pro YoY	'Pre Pro vs Rev Pro +/-	FY23H1 Act	FY23H2 Pro (as of Nov.6)
連結	売上収益	4,089	4,420	4,130	+1%	-290	1,808	2,322
	コア営業利益	340	420	180	-47%	-240	-10	190
	営業利益	294	420	160	-46%	-260	-28	188
	親会社所有者帰属利益	158	250	85	-46%	-165	-21	106
デジタルソリューション	売上収益	1,704	1,750	1,605	-6%	-145	796	809
	半導体材料	1,264	1,260	1,120	-11%	-140	551	569
	ディスプレイ材料	366	400	410	+12%	10	210	200
	エッジコンピューティング	75	90	75	+0%	-15	34	41
	コア営業利益	278	270	145	-48%	-125	85	60
ライフサイエンス	売上収益	1,265	1,425	1,380	+9%	-45	486	894
	CDMO		700	700		0	281	419
	CRO		315	280		-35	114	165
	BPM		55	45		-10	9	36
	IVD		355	355		0	79	276
	その他/調整		-	-		-	3	0
	コア営業利益	84	160	45	-47%	-115	-81	126
合成樹脂	売上収益	958	1,075	1,005	+5%	-70	459	546
	コア営業利益	19	40	35	+87%	-5	3	31
その他・調整額	売上収益	162	170	140	-13%	-30	68	72
	コア営業利益	-41	-50	-45	-	5	-18	-27
	Exchange rate (USD/JPY)	135	135	143	+6%	8	141	145

4. 業績見通しに関する市場前提

	FY22実績	FY23H1実績	FY23 見通し (4/27)	FY23見通し (11/6)	FY24見通し (11/6)
為替 (USD/JPY)	135	141	135	143	-
シリコンウエハインプット (YoY)	+/-0%	-15~-20%	-5%	-10~-15%	+10%程度
パネルメーカー稼働率 パネル生産 (YoY)	71% -19%	80% +14%	78% +12%	77% +10%	80% +3%
スマホ出荷台数 (YoY)	-9%	-3%	+3%	-5%	+4%
自動車生産台数 (YoY) グローバル 日系メーカー(グローバル)	+8% +4%	+8% +7%	+5% -	+5% +6%	+2% -3%
バイオ医薬品市場 バイオテック市場 資金投入 (YoY)	+8% -45%	- -13%	+7% -	+9% -	+11% -

5. ライフサイエンス事業(CDMO) : KBI新工場 生産計画の進捗

**ノースカロライナ新工場:稼働は順調。
期初計画の生産見込みを上回るペースで下期に生産拡大予定。**



*上記生産計画は随時見直しているため、変更が生じる。前回から大きな変更はなし。

*2023年11月時点。

【APPENDIX】連結損益計算書



(億円)

	22H1	23H1	YoY
売上収益	1,973	1,808	-8%
売上原価	1,281	1,232	-4%
売上総利益	692	576	-17%
販管費	526	589	+12%
その他の営業収益/費用	11	-15	-
持分法による投資損益	0	1	+73%
営業利益	177	-28	-
金融収支	50	6	-89%
法人所得税	82	-6	-
当期利益	145	-16	-
親会社所有者帰属	148	-21	-
非支配持分	-2	5	-
EPS(JPY)	70.32	-10.32	-
Exchange rate(USD/JPY)	134	141	+5%

コア営業利益から営業利益までの調整

(億円)

	22H1	23H1
コア営業利益	169	-10
事業構造改革費用	-0	-17
固定資産売却損	-2	-
子会社株式売却益	10	-
その他	-	-
営業利益	177	-28

【APPENDIX】連結財政状態計算書



(億円)

	23/3E	23/9E	+/-
流動資産	2,993	3,115	+122
現金及び現金同等物	726	822	+95
営業債権及びその他の債権	788	905	+117
棚卸資産	1,184	1,225	+40
その他	294	163	-131
非流動資産	4,167	4,504	+338
有形固定資産	1,696	1,769	+73
のれん	1,479	1,640	+162
その他の無形資産	342	374	+32
その他	650	720	+70
資産 合計	7,160	7,619	+460
流動負債	1,818	2,122	+305
営業債務及びその他の債務	796	782	-15
社債及び借入金	625	984	+359
その他	396	356	-40
非流動負債	1,533	1,572	+40
社債及び借入金	957	941	-16
その他	576	632	+56
負債 合計	3,350	3,694	+344
親会社の所有者に帰属する持分	3,555	3,664	+108
非支配持分	254	261	+7
資本 合計	3,809	3,925	+115

(億円)

	FY23H1 Act	FY23 Pro
減価償却費 *1	148	320
資本的支出 *2	150	370
研究開発費	161	300

*1 IFRS16号によるリース資産償却を含む。

*2 検収ベース

Net Debt

(有利子負債 - 現金及び現金同等物)

2023/3E : 約860億円
2023/9E : 約1,100億円

自己資本比率

(親会社所有者持分比率)

2023/3E : 49.7%
2023/9E : 48.1%

【APPENDIX】連結CF計算書

(億円)

	22H1	23H1	YoY +/-
営業活動によるCF	-50	143	193
税金等調整前当期純利益	227	-22	-249
減価償却費	139	148	10
運転資本増減額	-177	5	183
その他	-238	11	249
投資活動によるCF	375	-254	-629
設備投資	-120	-249	-129
子会社又は関連会社株式取得	0	0	0
子会社又は関連会社株式売却	509	0	-509
その他	-14	-4	10
FCF	325	-111	-436
財務活動によるCF	-212	188	400
有利子負債増減	183	289	106
自己株式取得	-301	0	301
配当金支払	-80	-75	6
その他	-13	-27	-13
現金及び現金同等物に係る為替換算差額の影響額	13	18	5
現金及び現金同等物増減	126	95	-31
現金及び現金同等物の期首残高	456	726	271
現金及び現金同等物期末残高	746	822	76

*監査前

【APPENDIX】 四半期推移



(億円)

		22Q1	22Q2	22H1	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23H1	H1 YoY	H1 YoY (CER)*	Q2 QoQ	Q2 QoQ (CER)*
連結	売上収益	933	1,040	1,973	1,157	959	850	957	1,808	-8%	-11%	+13%	+10%
	コア営業利益	62	107	169	146	25	-53	43	-10	-	-	-	-
	営業利益	73	104	177	145	-29	-61	34	-28	-	-	-	-
	親会社所有者帰属利益	57	90	148	48	-38	-26	4	-21	-	-	-	-
デジタルソリューション	売上収益	429	477	906	445	354	377	418	796	-12%	-14%	+11%	+8%
	半導体材料	305	377	682	330	252	262	289	551	-19%	-22%	+10%	+7%
	ディスプレイ材料	104	80	184	96	86	99	111	210	+14%	+14%	+12%	+11%
	エッジコンピューティング	20	20	40	19	16	16	18	34	-13%	-13%	+14%	+14%
	コア営業利益	77	108	185	82	11	26	59	85	-54%	-58%	+126%	+104%
	コア営業利益率	18%	23%	20%	18%	3%	7%	14%	11%	-	-	-	-
ライフサイエンス	売上収益	227	287	515	416	334	212	273	486	-6%	-10%	+29%	+23%
	コア営業利益	0	7	7	60	18	-69	-13	-81	-	-	-	-
	コア営業利益率	0%	2%	1%	14%	5%	-	-5%	-17%	-	-	-	-
合成樹脂	売上収益	228	229	456	266	236	227	231	459	+0%	-1%	+2%	+0%
	コア営業利益	-5	4	-1	14	6	-2	5	3	-	-	-	-
	コア営業利益率	-	2%	-	5%	2%	-	2%	1%	-	-	-	-
その他・調整額	売上収益	49	47	96	30	36	34	34	68	-29%	-29%	+1%	+1%
	コア営業利益	-10	-12	-22	-10	-9	-9	-9	-18	-	-	-	-
	Exchange rate (USD/JPY)	130	138	134	142	132	137	145	141	+5%	0%	+5%	0%

※コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出